

野洲市議会 クラウドペーパーレス会議システムの導入について

1. 導入の背景

野洲市議会では、平成26年頃から、市議会のICT化の一環としてタブレット導入についての議論がされたが、実現には至っていない経緯があります。

今般、なお一層の効率的で迅速な議会運営、議会の活性化及び危機管理体制の強化など、さらなる議会改革の実現を目指し、タブレットの導入について議会改革推進特別委員会において、議論を重ねているところです。

昨年7月21日には、タブレットのデモンストレーションを開催し、執行部や議員間の情報共有の迅速化、市民への正確な情報提供、会議の効率化、効果的な議案審議につながることなど、タブレットの効果性、必要性を確認いたしました。

また執行部において、昨年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、庁議をはじめとする会議をタブレットによる会議とし、ペーパーレス化を図り、本年度5月からは全員協議会において、執行部側での運用を開始する予定をしています。

市議会においても、執行部とは連携を図り、円滑な導入に向けて、協議・調整を図っていくものです。

2. タブレットの主な機能

- ・タブレット上へのメモ書き機能

タブレットの画面上に紙と同様に書き込みが可能であり、そのメモを保存することもでき、データで残すことが可能となる。

- ・議会進行状況の共有化

事務局のタブレット操作により、各議員には自動でページ送りをすることもでき、会議の進行状況の共有化が図れる。

- ・過去資料の確認

会議時に配布している資料だけでなく、過去の会議の資料についてもデータで確認することが可能となる。

3. クラウドペーパーレス会議システム（タブレット）導入の効果

導入の効果については、コストの削減、資料修正の簡易化・迅速化各種資料の電子化・視認性の向上並びに災害時における通信手段として効果が期待されます。

4. その他

市議会として確認いただいた後に、円滑な導入に向けて、タブレットの購入や関係規定の整備を進めていく予定をしています。